



日本共産党中央区議会議員

奥村あきこ レポート



奥村あきこ事務所 中央区月島2-7-2
電話 3531-7136
区議団控室 電話 3546-5575
中央地区委員会 電話 3551-6820

2023年4月23日投開票

区議会議員選挙の結果報告

7位	おぐり智恵子	1,757票
11位	奥村 あきこ	1,675票
計		3,432票

政党名	改選前	当選数
日本共産党	2	2
自民党	13	11
公明党	4	3
日本維新の会	1	2
立憲民主党	1	2
国民民主党	1	1
都民ファースト	1	1
参政党	0	1
れいわ新選組	0	1
無所属	6	6
合計	29	30

4月16日告示、23日投票で中央区長・区議会議員選挙が行なわれました。
区長選挙は無投票となり、山本たいと氏が再選されました。



区議会議員選挙は、定数30に41人が立候補する多数激戦の選挙となりました。

日本共産党区議団は、奥村あきこ、おぐり智恵子の現有2議席を確保しました。政党別の当選数は左表の通りです。

日本共産党区議団は、区議選で「大型開発優先から、くらし・福祉を第一にした区政への転換」を掲げ、うったえを広げました。

- CO2を減らすまちづくり
- 学童クラブの待機児解消
- 国民健康保険料の引き下げ

—など公約実現のために、これからも、みなさんと力をあわせてがんばります。

「中央区民アンケート」
へのご協力をお願いします

ご意見をお寄せ下さい。



2023憲法大集会

5月3日の憲法記念日に有明防災公園で開催された憲法大集会に参加しました。

「改憲発議を許さず、憲法をいかし、平和・いのち・くらし・人権を守ろう」と2万5000人が参加。

集会後、お台場までパレードしました。

安心してくらせる社会をめざしましょう。



30人中、女性議員が13名に

ジェンダー平等を 区議会から

今回の区議会議員選挙で、議員定数30名のうち、13人が女性と前進しました(前回12人)。全国でもトップクラスの占有率です。

日本のジェンダーギャップ指数は146カ国中、下位の116位で、特に「政治」と「経済」分野の値が低くなっています。

日本共産党区議団はこれまでも、ジェンダー平等実現のため、区議会でも様々な提案を行なってきました。

選択的夫婦別姓

選択的夫婦別姓制度法制化について、「国会で審議をするよう求める意見書」を区議会でも提案。しかし、自民党や公明党などが「見送り」を主張し、まとまりません

でした(2021年11月)。

男女の賃金格差

ようやく男女別賃金の公表制度が実現し、今年から実施されます。まずは区役所における男女賃金の公表をもとにし、格差是正、非正規雇用の待遇改善をすすめるため、「中央区男女共同参画行動計画2023」に数値目標も示して取り組むよう求めました(2023年2月)。

生理の貧困

既に全国で4割の自治体が学校、公共施設などで生理用品の無償配布を実施しています。

中央区でも男女平等センター「ブーケ21」など5カ所での配布

が予定されていますが、学校で保健室に行かなくてもトイレに置く形で無償配布するよう求めました(2023年2月)。

ジェンダー平等実現は、まったなしの課題です。

誰もが自分らしく尊厳をもって生きることができる社会をめざし、今後がんばります。

区議団ホームページ
ぜひご覧ください↓



議員になって出産した

第1号 第2号 は 日本共産党

今、区議会でも出産し、子育てと議会活動を両立している女性議員が増えています。

中央区議会の歴史上、議員になってから出産した第1号は日本共産党のおぐり智恵子議員(1994年)、第2号が私、奥村あきこです(2012年)。

私たち2人が出産した当時は、産休や育休などの法的制度が適用されていませんでしたが、昨年、区議会では「中央区議会会議規則」が改正され、産休6週間(多胎妊娠は14週間)、育休8週間ということが明記されました。



奥村あきこ おぐり智恵子

議会とは社会の縮図であるべきです。

政治の場に出産を考える女性がいることは、民主主義の健全な姿だと思います。

なんでも 生活相談

080-3389-2326 (奥村携帯)

3546-5563 (区議団控え室)

無料 3531-6820 (中央地区委員会)

法律相談

毎月第3火曜日3時から

要予約 連絡先は同上

